

我が町再発見 小正月の花かきと繭玉づくり



完成した花かきと繭玉を前に

古くからの伝統行事、小正月の花かきと、繭玉づくりを行政区の役員を初め、愛育班員や地域の有志の皆さんと、毎年行なっています。

昨年は雨と雪にたたられ、大変でした。三世代交流も含めての行事なので、皆さんこの日を楽しみに待っているようです。

高齢者の方には、団子を小枝に差していただき、花かきをする人とは分かれて作業をします。これを60セットくらい作成し、75歳以上の高齢者のお宅へ届けています。

この後、集まった皆さんと一緒に楽しい食事会となります。毎年待ち遠しい新年の行事です。

愛育会下小川一区 支部長 千野喜美恵



議員 記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち⑨

八和田小学校 PTA 危険箇所看板設置活動

この看板は、通学路のみならず日常の生活圏において、児童と周辺住民・その他の方々に注意を促し、安全を確保したいという思いから始められました。

児童による絵や文字入れは、自分たちに関わることで意識づけの意味を持ちます。また、見る方への注意喚起は味のある文字により、柔らかく伝えられているのではないのでしょうか。

今回は、平成25年度PTA会長増田圭亮さんに伺いました。



子どもたちが自由な発想で作成した看板



安全を呼びかける通学路の設置現場

Q 看板の制作はどのようにしていますか。

A 6年生の卒業制作でつくっていました。各地区危険箇所に合った言葉を考え、そこに子どもらしい自由な発想で絵を加えています。

Q 苦労話があったらお願いします。

A 製作までの時間がかかるのと、設置する時期が厳寒期になっているため、保護者の負担も大変です。

Q 課題はありますか。

A 木製看板のため、劣化への対応。事業の見直し（製作時期を再考、卒業制作の一環で行なうかなど）。

Q 安全に関する会長の思いをお願いします。

A この看板設置や、こどもあんしん110番の家、さらに児童の登下校時の見守り活動にご協力をいただいている地域の皆様、ありがとうございます。

担当：島崎隆夫

編集後記

「新しい年が幸多いものであれ」と思わずご来光に手を合わせたくないと編集会議で圧倒的な支持を受け、T委員の作品が表紙を飾りました。ユネスコ登録申請を前に、ことしを小川和紙の「飛躍の年に！」は議会

全体の願いでもあります。

今号では、政策提言の一端を皆さんにお知らせしたいと「見開き」で取り上げました。ことしも編集委員一同侃侃諤諤、議会の様子をわかりやすくお知らせしていきます。どうぞよろしくお願いします。

委員長 柳田多恵子

ホームページで会議録の検索・閲覧ができるようになりました。ぜひごらんください。



この広報は古紙を配合した紙を使用しています。

議会だより おがわ No. 70

小川町議会だより 70号

平成26年2月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会

〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地

TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877

http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo

議会広報発行特別委員会

議長	小林 一雄
委員長	柳田多恵子
副委員長	大戸 久一
委員	戸口 勝
委員	高橋さゆり
委員	島崎 隆夫
委員	高瀬 勉

議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は

3月4日(火) からです